#### JP10082971

# Title: OPTICAL DEVICE FOR UNIFORMIZING LASER LIGHT AND GENERATING

# PLURAL LIGHTING FIELDS Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an optical device for uniformizing laser light and generating plural lighting fields. SOLUTION: This optical device is provided with plural acentric lens sections (G1a, G1b, G1c, G1d: G2a, G2b, G2c, G2d) for uniformizing laser, particularly excimer laser light and generating plural lighting fields (F1, F2) from the laser light. The acentric lens sections are cylindrical lens sections having a symmetrical axis, and the part including the symmetrical axis of the cylindrical lens does not constitute the acentric lens sections. Plural groups G1, G2,... of the acentric lens sections respectively generate the lighting fields F1, F2,... having uniform energy density. A condenser lens S is arranged downstream the acentric lens sections to form the lighting fields F1, F2 on a work plane E.

#### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

### (11)特許出職公開番号

特開平10-82971

(43)公開日 平成10年(1998) 3月31日

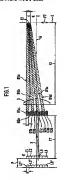
#### 審査請求 未請求 請求項の数6 FD (全 5 頁)

(21)出顧番号	特版平9-230244	(71) 出源人	596086321
			ミクロラス・レーザーシステム・ゲゼルシ
(22) 出願日	平成9年(1997)8月12日		ャフト・ミット・ベシュレンクテル・ハフ
			ツング
(31)優先権主張番号	19632460. 2		ドイツ連邦共和国、37079 ゲッティンゲ
(32) 優先日	1996年8月12日	1	ン、ロベルトーポシュープライテ 10
(33)優先権主張国	ドイツ (DE)	(72)発明者	ハンス・ユルゲン・カーレルト
			ドイツ連邦共和国、37077 ゲッティンゲ
		1	ン、ヴェーヌスリンク 34
		(72)発明者	ベルトルト・プルクハルト
			ドイツ連邦共和国、37136 ヴァーケ、シ
			ュタインプライテ 18
		(74)代理人	弁理士 奥山 尚男 (外3名)
		1	

#### (54) [発明の名称] レーザ放射光の均質化および複数の照明フィールドの生成のための光学装置

#### (57)【要約】

【課題】 レーザ放射光を均質化し、複数の照明フィー ルドを生成する光学装置を提供する。 【解決手段】 レーザ、特にエキシマレーザの放射光を 均質化し、この放射光から複数の照明フィールド(F 1、F2)を生成するための、複数のアセントリックな レンズ切片 (G1a、G1b、G1c、G1d; G2 a、G2b、G2c、G2d)を備えた光学装置を提供 する。このアセントリックなレンズ切片は、対称軸を有 するシリンダ形レンズの切片であること、そして、シリ ンダ形レンズの対称戦を含む部分がアセントリックなレ ンズ切片を構成しないことで特徴付けられる。アセント リックなレンズ切片の複数のグループG1、G2、··· は、その各々が均質なエネルギ密度を持つ照明フィール ドF1、F2、…を生成する。葉光レンズSはアセント リックなレンズ切片の川下に配置され、作業平面E上に 照明フィールドF1、F2を生成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 レーザ放射光を均質化し、複数の照明フ ィールドを生成するための装置であって、

ビーム軸(A)に垂直に配置された複数のレンズ(G1

a. G1b. G1c. G1d: G2a, G2b, G2 c, G2d) &.

昭射方向(R)における。前影複数のレンズの川下に配 置された集光レンズ(S)とを備え、

前記複数のレンズの列が、複数の異なるグループ (G 1、G2)の複数のアセントリックなレンズ切片(G1 a、…、G1d:G2a、…、G2d)を含んでなるこ とを特徴とする光学装置。

「護求項21 前記複数のアセントリックなレンズ切片 (G1a, …, G1d: G2a, …, G2d) が、照射 出力側で凸形状になっていることを特徴とする請求項1 に記載の光学装置。

【簡求項3】 前記複数のグループの一つ(G1)に属 する前記アセントリックなレンズ切片(Gla、…、G 1 d) の各々が、同一の構造および方向性を有すること を特徴とする請求項1または2に記載の光学装置。

【請求項4】 前記セントリックなレンズの列(L1、 L2、…、L8)が、照射方向(R)において、前配ア セントリックなレンズ切片 (G1a、…、G1d; G2 a、…、G2d)の川上に配置されたことを特徴とする 請求項1ないし3のいずれかに記載の光学装置。

【請求項5】 個々の前記アセントリックなレンズ切片 (G1a、…、G1d;G2a、…、G2d)と前記セ ントリックなレンズ (L1, L2, ..., L8) が、各 々. 同一の光学的有効幅(b)を有することを特徴とす る請求項4に記載の光学装置。

【請求項6】 前記セントリックなレンズの列(L1、 L2、…、L8)が前記ビーム軸(A)の方向に変位可 他であることを特徴とする請求項4または5に記載の光 学装置,

【発明の詳細な説明】

100011

【発明の匿する技術分野】本発明は、ピーム軸に垂直な 利内に配置された複数のレンズと、照射方向の川下に配 置された集光レンズを使用して、レーザ放射光を均質化 し、いくつかの照明フィールドを生成するための光学装 者に関する。

【従来の特衡】こうした従来の光学装置はドイツ国特許 公報第4220705A1号により知られている。この 中で、レーザビームは2つの照明フィールドに分割さ れ、均質化される。複数のレンズは光学物に垂直な列内 に配置され、これらのレンズは各々、照射出力側におい てプリズム形を有する。集光レンズは、これらのレンズ の川下に配置される。この集光レンズによって、2つの 均質化された照明フィールドが作業平面上に、ある距離 を隔てて投影される。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明の課題は上記タ イブの光学装置をさらに発展させ、エネルギ分布、解像 度、フレームサイズ、そして形状に不利益な効果を与え ることなく、均質なエネルギ密度分布を持つ、2つ以上 の照明フィールドを同時に生成することができるように することにある。

[0004] 【課題を解決するための手段】上記課題を解決し得る本

発明の光学装置は、そのレンズの列が、いくつかの異な るグループのアセントリックな (acentric、非中心性 の、中心のない) レンズ切片を含むものである。また、 このアセントリックをレンズ切片は照射出力側で凸型に カーブするように構成することが好ましい。

【0005】他に、一つのグループに属するアセントリ ックなレンズ切片が、各々、同一の構造と同一の方向性 を有するように構成することが好ましい。さらに他に、 セントリックな(centric、中心性の、中心のある) レン ズの列を、このアセントリックなレンズ切片の照射方向 における川上に配置することが好ましい。照明フィール ドの大きさを調整するため、セントリックなレンズの列 を、上記好ましく構成されたシステムの光学軸に沿って 変位できるように構成する。もうさらに他に、個々のア セントリックなレンズ切片とセントリックなレンズが各 々、同一の光学的有効幅を有するように構成することが 好ましい。

[0006]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して、本発明の 実施の形態を詳細に説明する。

【0007】図1に示された光学装置は、エキシマレー ザの出力放射光を均質化する。これは複数、特に2つ以 上の照明フィールドの生成も行う。エキシマレーザは全 体的に長方形切断面を有する放射光を放出する。(長方 形の) いわゆる短軸方向に、放射のエネルギ密度は、基 本的にガウス分布に対応する分布を有する。長軸方向に は、放射のエネルギ密度は、基本的に、急な斜面になっ ている側腹部を有する台形 (フラット・トップ形状)の 形に分布する。その複数の応用において、エキシマレー ザによって放出されたビームは可能な限り均質でなけれ ばならない。すなわち、単位面当たりの基板に照射され る放射のエネルギ密度は、作業領域の全体にわたって可 能なかぎり一様にする。

【0008】図1は一つの光学装置を示している。この 光学装置によって、エキシマレーザの放射光は同時に均 質化され、特に(それに沿ってエネルギ密度がガウス分 布になっている) 短軸方向に複数の照明フィールドに分 割される。エキシマレーザの複数の応用において、こう した放射光の複数の照明フィールドへの分割は、レーザ 放射を使った処理が、たとえば基板(作業部分)の異っ た場所で同時に実行されるときはいつでも望ましいこと である。

【0009】図1で、基板平面正は右側に示されている。この平面の中で、複数の原列フィールドF1とF2 と、必要ならば、フィールドの中でのエネルギ密度の輪 郵がシャープで、そして均質な照明フィールドをさらに 形成することができる。

【0010】こうしてレーザ放射光は関」の光学整置に 入計し、それによって、その各々の残点距離が1であ るレンズに1、1、2の列を選進する。図1には、光学装 置の光学器Aに沿って、レンズの列上1、12、…、し 8を変位することができることをデモンストレージン するため、2つのレンズの列が描かれている、本実施形 間では、実際にはただ一つの列上1、1、2、…、し8が 与えられており、これらのレンズは、矢田Pの方面の位 図上1、1、12、…、L8、へと変位させることができる、矢印Pの方面への立の位の結果、フィールドの サイズ日を変化させることができる。

[0011] 他のレンズGIa、G1b、G1c、G1 d、G2a、G2b、G2c、G2dの列は、レンズ列 し1、L2、…、L8のビーム方向の川下に配置されている。図1の中でレンズL5およびGIcで図示されているように、各セトリックなレンズI、…、1.8はアセントリックなレンズGIa、…、G2dに付置さ、これら2つのタイプの光学的有效語らは同一であ

6. 【0012】レンズL1、L2、…、L8およびG1 a、…、C2 cの各々は、図1の低速に最適な、総方向 にシレリンが整を有するシリングがのレンズである。その放射光の長方形切所面と、その短射がの長方形切所面と、その短射が向にエネルギ密 度のガウス分布を有するエキシマレーザビームにおい 、図1による配便によって、たとえば、レーザ放射光 は均質化をれるとともに、短続方向に異る原明ワィール ドF1とF2 に分割される。エキシマレーザのも3一方 の裏はに関する光学系は、それ自体アナモルフィック(a 和のアロけに)として知られ、たとえば図1による光学系と 数似する任方でもたを選択することができる。上かな がら、また、この長帆に関する光学系を (ここには鮮朝 に示されていないが)別様に、すなおち均質化なしに実 現することもで確である。

[0013] 図2および図3はアセントリックなレンズ 切片を際にしている。図2は、たとえばアセントリック クレンズ切片が、いかにセントリックなシリンダブロッ クから影成されるかを示している。「アセントリックな (accentric)」という用語は、対称権士なは対称回。それ ぞれAL、を含んだシンズのある切片であって、セント リックなレンズの対称機立たは対称回るLを含む切片が 「アセントリックなレンズ切片」に含まれないように形 成されたものを意味する。図2は、波板画は約6 (3分 所的に)アセントリックなレンズ切け「61まを明末して 不的に)アセントリックなレンズ切け「61まを明末して いる。これは国示されたシリング形のプロックからそれ を「切り離す」ことによって得られる。図2において、 アセントリックなレンズ切片で1 aは撮影によって示さ れている。換書すれば、アセントリックなレンズ切片 は、対策報を有するシリング形レンズの切片であるこ と、そして、シリング形レンズの対称能を含む部分がア セントリックなレンズ切片の一部を構成しないことで特 物材けなりる。

【0014】図3は、図1における光学系において使用 することのできる2つのアセントリックなレンズ切片G 1a、G1bの、縦方向のシリング軸ALに垂直な断面 図である。上記の定義によれば、図3はまた、本発明の 意味における「アセントリック」でない、セントリック なレンズ切片21をも示している。図3の切片21に対 応するセントリックなレンズ切片は、アセントリックな レンズ切片に加えて、図1の光学系に使用することがで きる、図1 によれば、光学動Aに垂直に配置されたアセ ントリックなレンズ切片の列は、2つの異るグループ、 すなわち第1のグループG1と第2のグループG2を含 む。第1のグループのアセントリックなレンズ切片はG 1a、G1b、G1c、そしてG1dとして示され、第 2のグループのアセントリックなレンズ切片はG2a、 G2b、G2c、そしてG2dとして示される。図1 は、照明フィールドF1を重ね合わせによって生成する アセントリックなレンズ切片の第1のグループによる投 影のみを、より詳細に示している。この目的のため、集 光レンズSは、アセントリックなレンズ切片の川下に配 置される。この集光レンズを介して、一つのグループG 1に属するすべてのアセントリックなレンズ切片のビー AB1a、B1b、B1c、そしてB1dは、単一のフ ィールドF1に重ね合わされるように投影される。だか ら、処理される基板の作業面Eは、集光レンズSから、 その焦点距離である距離 f 3だけ離れた所に配置され る、そして、放射光が照明フィールドF1などの上にく っきりと投影結集される。図1で見られるように、レー ザ筋面におけるすべての領域からの放射光が、グループ G1に属するすべてのアセントリックなレンズ切片を介 して、昭明フィールドF1上に投影される。それによっ て放射光が均質化される。

【0015】 同様に、第2のグルーフに属するアセント リックなレンズ切ける2 a、62b、02c、そして くれは、光準からも一方の肌に行かがた照明フィールド F2を生成する、ただし、これらのビーム経路は図1に 圏示されていない、照明フィールドF1とF2は、 ペ 大糖人から距離Cにある。アセントリックなレンズ 切片の1 a、…、G2 dの成功声能を12とする。こう して、この群ましい実施形態において、アセントリック なレンズ切片の別からセントリックなシリング形のレン ズの第1列までの距離はこのとき f2となる。

【0016】図1による実施形態は、アセントリックな

レンズ切片からなるただ2つのグループG1. G2を含 み、ただ2つの照明フィールドF1、F2が各々、一つ のグループによって生成されるようになっている。上記 実施形態では、各グループは4つの、シリンダ形レンズ のアセントリックな切片を含む。もし望むのであれば、 均質化の効果が、5つ以上の要素が一つのグループに与 えられるような場合に、与えられるように拡張すること ができる。もし3つ以上の照明フィールドを望むのであ れば、シリンダ形レンズのアセントリックな切片の(図 示されていない) もう一つのグループを加えることがで きる。この付加的な第3のグループのレンズ切片は、各 々、 最初の2つのグループに属する2つの切片の間に配 置される。すなわち、たとえば、(図示されていない) 第3のグループの第1のシリング形レンズのアセントリ ックな切片は、切片G1aとG2aの間に配置される、 など。第3のグループのシリング形レンズの切片はその とき、(図示されていない)もう一つの照明フィールド を生成する。照明フィールドの望まれる数に依存して、 シリンダ形レンズのアセントリックな切片のグループが 付加される。

【0017】図1の実施形態において、各グループのア セントリックなレンズ切片は、同一の空間的方向性を持 つ同一形状を有する。すなわち、一つのグループの個々 のレンズ切片を一方方向に平行移動によってずらして、 お互いに一致させることが可能である。また、一つのグ ループの中に、異った形状を持つシリンダ形レンズの切 片を提供することも可能である。しかしこの結果、この グループによって生成された照明フィールドの均質性は 劣化する。

【0018】以上に述べた実練形態において、個々のア セントリックなレンズ切片(および、対応する、セント リックなレンズ切片し1、し2、…、し8)は、お互い に間隔を置いて配置されていない。すなわち、それらは 一つの連続的な列を形成する。この結果、最適な照射効 率が実現される。しかしながら、また、レンズ切片の間 にあるギャップを与えることも可能である。

【0019】以上に述べた実施形態の一つの修正とし て、もし照明フィールドを光軸Aの上にも形成する場合 は、上述されたアセントリックなレンズ切片に加えて、 すでに説明された方法で、アセントリックなレンズ切片 の間に、たとえば図3におけるセントリックなレンズ切 片21のような。セントリックなレンズ切片から成る (図示されていない) さらにもう一つ別のグループを含 めることも可能である。

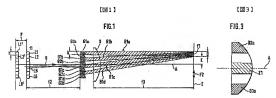
#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のレーザ放射光の均質化および複数の照 明フィールドの生成のための光学装置の一実施形態を示 した略図である。

【図2】本実施形態によるアセントリックなレンズ切片 の駆作および構造を影明するための略例である。 【図3】本実施形態によるセントリックなレンズ切片お よびアセントリックなレンズ切片の略図である。

## 【符号の説明】

- A 光学軸 b 光学的有効福
- E 作業平面 F1、F2 照明フィールド
- f 1、f 2、f 3 焦点距離
- G1a~G2d アセントリックなレンズ切片
- L1~L8、L1'~L8'、Z1 セントリックなレ ンズ切片
- S 集光レンズ
- AL 対称軸または対称面



【図2】

